



みささ

「みのりある学び」と

「さわやかな仲間」は

「最適な環境」から

令和4年12月9日No.24

文:岡本勇人



三朝町立三朝中学校 学校だより

大雪(たいせつ)は、二十四節気(1年を24の季節に分け、それぞれに美しい名前がつけられたもの)の第21番目で、12月7日~12月21日頃。本格的に冬が到来し、山々は雪に覆われ、平野にも雪が降り積もる季節のようです。

今シーズンは、2限までは石油温風ヒーター、3限目以降はエアコン稼働で学習環境を整えています。石油温風ヒーターは教室が均等に暖かにならない、エアコンは電気消費量が多くなる(電気代が高くなる)等のデメリットがあります。それを解消しようと職員で知恵を出し合いました。

SDGs17の目標のどれに当たるかわかりませんが、生徒にとって最適な学習環境で、質の高い教育につながることを願っています。

「みのりある学び」×「さわやかな仲間」×「即興書家」

◆ Good School LIVE Ver.



毎週火曜日の給食時間中、ラジオ番組"即興書家TADAのGood School"が流れます。写真中央に鎮座!?されている方です。その1コーナーに"青春白書"があります。生徒玄関前設置の"TADAボックス"に投稿された内容に、回答・コメントを交えながらの15分番組です。コメントは、我々教員が中々言い難い内容を親目線で返されることもあります。

そのLIVE Ver.を先日、体育館で行いました。生徒からの質問・相談に回答後は、即興でその生徒へのメッセージを書き、メッセージに込められた想いを伝えるという内容でした。

ひな壇では、生徒会選挙立候補者(会長・副会長)とTADAさんによる討論会(テーマ"変わらなきゃも、変わらなきゃ"~私なら中学校を...)を行いました。とても緊張した面持ちでしたが、堂々と自身の目指

す学校像等について語っていました。

21世紀を生き抜く中学生には、即興で意見を述べるスキルも必要不可欠です。

「さわやかな仲間」×「最適な環境」×「シン・コウシャ」

◆ 体育館・トレセンが私のグラウンド



11月から校舎建設関係でグラウンドが使用不可になり、体を動かす場所が少し減りました。昼休憩中、バスケやバレーをしている生徒・図書館で読書する生徒・教室等で学習する生徒は以前と変わらず一定数います。しかし、今までグラウンドでサッカー・野球・ソフトボールをしていたチームは、どこで過ごしているかは不明です。いわゆる鬼ごっこ!?をしている姿は見かけましたが…。

「みのりある学び」×「最適な環境」×「栽培」

◆ 収穫の時期は何時でしょうか



プランターで野菜(一部雑草もあります)を育てています。私には旬な収穫時期はわかりません。「代理で収穫しましょうか?」と問うと、「自分で収穫します」とはっきりと返事が返ってきます。しかし、今日の朝も未収穫だったような気がします。旬の野菜は旬なうちに食して欲しいです。

・No.23 本文の訂正「正:旧倉吉線 誤:旧関金線」